



主催：NPO法人赤城自然塾
後援：前橋市
協力：国立赤城青少年交流の家、前橋市赤城少年自然の家、赤城山エコツアーリズム推進協議会
日時：平成27年6月13日（土）9：00～16：15
場所：赤城公園ビジターセンターおよび山上
（覚満淵、小沼、地蔵岳、新坂平、句碑の道、ミズナラ林）
対象者：赤城山環境ガイドボランティアに関心のある方

参加者：23名（別紙リスト参照）
受講者：16名（男子13名、女子3名）
講師：2名（篠原 豊、吉田龍司）
指導者：4名（酒井 良征、齋藤 長作、加藤 正利、六本木 真弓）
事務局：1名（小林 善紀）

8：30 赤城山ビジターセンターにて受付開始
9：00 開講式：主催者挨拶 篠原 豊（赤城自然塾副理事長）、
計画発表と注意：吉田 龍司（赤城自然塾理事、群馬県自然保護連盟理事長）



9：10 覚満淵へ向けて出発 木道を散策しながらツツジの観察





9 : 4 0 鳥居峠到着 鳥居峠から見た赤城の解説等



1 0 : 1 5 長七郎への三差路到着 写真撮影 解説

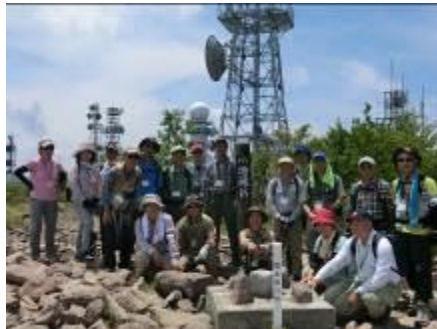


1 0 : 2 5 小沼周辺ツツジの観察、小沼の水辺散策、トイレ休憩



11:10 八丁峠、地蔵岳へ向けて出発

11:55 地蔵岳山頂到着 写真撮影、解説、昼食



13:02 白樺牧場到着 レンゲツツジやムラサキサギゴケの観察 解説



13:50 観光案内所到着 トイレ休憩

13:55 句碑の道、ミズナラの小道へ向けて出発



15:05 ビジターセンター到着

15:15 座学 ガイド心得 (安心・安全・緊急対応) 講師: 吉田 龍司



15:45 講義終了、反省会

マスコミ対応

上毛新聞記者の取材を受け、6月14日の県央版のトップに掲載された。

上毛新聞 2015年(平成27年)6月14日(日曜日) 地

赤城山ももっと知りたい

環境ガイド養成講座

散策で花や木々学ぼう

赤城山についての正しい知識を持ち、魅力を伝える「赤城山環境ガイドボランティア」の養成講座が13日、前橋市の赤城山で開かれた。参加者16人が講師ら7人と共に山を歩き、花や木々の特徴などを学んだ。

変化する様子を実際に見せながら、自然の奥深さを参加者に伝えていた。

同法人が主催する赤城山検定の2級に合格して今回講座に参加した伊勢崎市若葉町の増田英幸さん(40)は「いなな視点で自然を楽しめる」と笑顔で話した。

を約6時間かけて散策した。講師を務めた吉田龍司さんはレンゲツツジの蜜の特徴や、ムラサキサギゴケの色が

同法人が主催する赤城山検定の2級に合格して今回講座に参加した伊勢崎市若葉町の増田英幸さん(40)は「いなな視点で自然を楽しめる」と笑顔で話した。

ついでに、知らなかつたことを学べ、新たな視点で自然を楽しめる」と笑顔で話した。

トピックス

■ウォーキング大会に250人(伊勢沼町区(牛久保恒雄区長)は7月1日サイクリングロードで第16回歩行者ウォーキング大会を肌で感じながらウォーキングを体験する。同市境島村の島村渡船乗り場を

NPO法人赤城自然塾(天田清之助理事長)の主催。6日に座学を開いており、今回は実践編として「初夏のツツジ」をテーマに行なった。ホトトギスやエゾハルゼミの声に包まれる中、参加者は寛満淵や新坂平など山内5カ所

レンゲツツジに囲まれた新坂平で講師の説明に耳を傾ける参加者

当日、群馬テレビの取材を受け、その日の 18:00 ニュース番組で取り上げられた。数人のインタビューもあり、活動の広報になった。

6月24日(水) 18:00~18:30 群馬テレビニュース番組 ジャストシックスで、事務局の小林が活動報告としてコメントする予定です。